



ポリテク修了生の声

ハロートレーニング

～職業訓練で就職への“武器”と“自信”をGET!!～

山崎さん（スマート機器開発科（旧：パワーエレクトロニクス科））

1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ

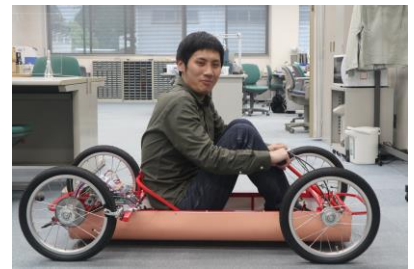
もともと「自動車」関連に興味があり、学校卒業後は自動車整備や自動車製造に携わってきました。

その中で様々な経験を積む間に、自分の中で「もっと自分自身で一から物を作りたい」「物を触る仕事が好きだ」という思いが強くなってきました。いろいろと情報を集める中で、電子系の回路設計などハード系の技能・技術が学べるポリテクセンター兵庫の存在を知りました。「組込みシステム技術科」とどちらか迷ったのですが、まずはハードウェアの基本的な技術・技能を学べる「パワーエレクトロニクス科」を選びました。

2. ポリテクセンターの訓練について

訓練内容はソフトウェアとハードウェアの2分野があります。

ソフトウェアについては他にも学ぶ場所がありますが、電子回路の設計や基盤の製作といったハードウェアに関しては独学で学ぶことが難しい状況です。ポリテクセンターには設備等の環境が整っており、ハードの基本的な技術・技能を習得することができました。また先生方も、受講者が興味を持って課題に取り組めるよう教えてもらい、理解を進めることができました。



3. 訓練受講中の就職支援について

自分でも日頃から、気になる求人情報を収集・整理し、どのような就職先を選ぶのか検討していました。

また訓練期間中、定期的で開催される「就職ガイダンス」の流れに沿って、ジョブカードや履歴書、職務経歴書といった応募書類を作成し、いつでも就職活動できるよう準備していました。応募種類については、受講者同士でも助言し合い、さらに内容を充実することもできました。「人材リスト」の公開後、企業の方から複数社、指名求人をいただいたのですが、「自動車関連」「ハード系の業務」「将来のソフト系業務の可能性」等といった自分自身が大切にしたい条件を吟味し、最終的に今の内定先を選びました。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

訓練で学んだことを100%理解できたとは言えませんが、それでも、今後自分が進みたい方向に向かう際の課題や解決方法について、自分の力で対応できる力を身に付けることができたと思います。訓練受講前は何をしたらいいかわからない状態でしたので、大きな進歩だと思っています。

受講中は苦しいこともあります。できるだけ楽しんで取り組んで欲しいと思います。



スマート機器開発科 ～身につく！見つける！ワザと仕事～

スマートフォンや電気自動車など、電子機器の製作に必要なハードウェアとソフトウェアの両方について学びます。ハードは、製品の省エネ化や小型化に欠かせないパワーエレクトロニクス（電力変換・調整技術）と電子回路（FPGA）技術を重点的に学びます。ソフトは、ハードを制御するプログラムの開発技術（C言語）を習得し、スマートに動作する機器の製作を目指します。実習では学んだ技術を活用して簡易EVカーの製作に取り組み、ものづくりの楽しさ、おもしろさを実感していただけます。



